

社会的養育地域支援ネットワーク

設立記念フォーラム

参加
無料

2024.9.27 土
12:30~17:20

@日本財団ビル+オンライン配信

主催	社会的養育 地域支援ネットワーク	後援	こども家庭庁
共催	日本財団	共催	認定NPO法人 Learning for All

2024年7月、
改正児童福祉法の施行を契機として、
行政と民間機関とのより良い連携と、
質の高い子ども家庭ソーシャルワークの
実現を目指して、日本財団の協力のもと、
一般社団法人「社会的養育地域支援ネットワーク」
(愛称「しゃちネット」)を設立いたしました。
この新法人の設立を記念して、
設立記念フォーラムを開催いたします。



代表理事
李 炯植

認定NPO法人 Learning for All 代表理事。1990年、兵庫県生まれ。東京大学大学院教育学研究科修了。2014年に特定非営利活動法人 Learning for All を設立、同法人代表理事に就任。全国子どもの貧困・教育支援団体協議会 副代表理事。2018年「Forbes JAPAN 30 under 30」に選出。2022年「内閣官房のこどもの居場所づくりに関する検討委員会」の検討委員に選出。



代表理事
橋本 達昌

社会福祉法人 越前自立支援協会常務理事。1966年、福井県生まれ。中央大学法学部法律学科卒業後、武生(現越前)市役所に入職。現在は、社会的養育総合支援センター 陽統括所長の他、全国児童家庭支援センター協議会会長、こども家庭庁 とも家庭審議会臨時委員、全国家庭養護推進ネットワーク 副代表などに就任。



理事
大橋 雄介

NPO法人アスイク代表理事。1980年、福島県生まれ。筑波大学卒業。リクルートのグループ企業で組織開発・人材開発のコンサルティングに携わった後、独立。2011年の震災直後にアスイクを立ち上げる。著書に「3・11被災地子ども白書」等。仙台市協働まちづくり推進委員会副委員長などを歴任。



理事
北川 聡子

社会福祉法人 妻の子会理事長。1960年、北海道生まれ。1983年北星学園大学文学部社会福祉学科卒業と同時に妻の子学園を立ち上げる。2005年アライアント国際大学・カリフォルニア臨床心理大学院日本校臨床心理学研究科修士課程修了。日本ファミリーホーム協議会会長、全国児童発達支援協議会会長などに就任。現在まで子どもの発達支援と家族支援にかかわる。公認心理師。



日本財団
高橋 恵里子

日本財団公益事業部子ども事業本部長。1971年東京都生まれ。上智大学卒、ニューヨーク州立大学修士課程修了。1997年より日本財団で海外の障害者支援等を担当した後、2013年に日本財団「ハッピーゆりかごプロジェクト」(現：子どもたちに家庭をプロジェクト)を立ち上げ、特別養子縁組、里親制度、妊産婦支援等の子ども家庭福祉の拡充に取り組む。児童福祉法改正やこども基本法の制定などの政策提言等にもかかわる。

プログラム

12:30~13:40

全体会

社会的養育地域支援ネットワーク 代表理事による開会挨拶のほか、理事4名によるクロストークや日本財団の挨拶、来賓挨拶を予定しております。

14:00~15:30

分科会①②③

困難をかかえるこどもの居場所 ~児童育成支援拠点事業のいろは~

ディレクター
大橋 雄介

登壇者
福田 雅章氏
認定NPO法人青少年の自立を支える会理事長
平谷 祐広氏
尾道市長
金子 知史氏
日本財団公益事業部 子ども支援チーム チームリーダー 他

令和6年度にスタートした児童育成支援拠点事業について、制度の内容だけでなく、そのモデルとなった居場所の実践内容や事業の成果などを、行政、事業者、当事者の視点からレビューします。

訪ねて、届けて、紡ぐ... アウトリーチ支援

ディレクター
橋本 達昌

登壇者
岡田 妙子氏
NPO法人バビチーム 理事長
寺出 善美子氏
日本子どもソーシャルワーク協会 理事長
山岡 祐成氏
東京医科歯科大学 プロジェクト講師

様々な生きづらさを抱えるこどもの家庭を訪ね、ニーズに応じた支援を届けるアウトリーチ支援。家族と一緒に養育を紡いでいくためのケアやサポートについて学びを深めます。

これからのショートステイ -断らないショートステイを目指して-

ディレクター
堀 淨信

登壇者
堀 淨信氏
社会福祉法人光明園 理事長
早川 信司氏
社会福祉法人子供の家 本部・理事
松崎 佳子氏
認定NPO法人 SOS子どもの村 JAPAN 理事
荒木 康生氏
児童家庭支援センター(児童養護施設型事業) センター長

ショートステイは、地域の子育て支援として従来より制度化されてきましたが、充分利用されてきたとは言えない状況です。現状を共有した上で、利用促進のために、これから何が必要があるかを議論します。

15:50~17:20

分科会④⑤⑥

こども若者を取り巻く 多様な困難を考える

ディレクター
李 炯植

登壇者
青砥 泰氏
認定NPO法人 さいたまユースサポートネット 代表理事
奥村 春香氏
特定非営利活動法人 第3の家族 理事長
川邊 英氏
一般社団法人らののこてらす 代表
赤平 若菜氏
一般社団法人 NPO ぽかえり 代表理事

貧困・虐待・外国ルーツ・不登校など、こども若者を取り巻く困難は多様です。また、都市部と地方においても、困難の様相は異なります。本分科会では、多様な実践事例の共有を通じて、社会的養育地域支援の現状の課題と今後の可能性について検討します。

障害があっても こどもだから!!

ディレクター
北川 聡子

登壇者
中西 良介氏
株式会社ソーサイド 代表取締役
秋山 政明氏
一般社団法人 Sorano 理事
むぎのこのお母さんたち

障害のある子ども遊びの中で、地域の居場所を確保します。障害のある子ども達と支援の様子をお伝えします。「私はもしかしてツイているかも?」障害のある子を育てているお母さんの思いもお届けします!

もっと気軽に受けられる 最初のおよこ支援

ディレクター
上鹿渡 和宏

登壇者
上鹿渡 和宏氏
早稲田大学・社会的養育研究所 所長
松田 妙子氏
NPO法人 せたがや子育てネット 代表理事
斎藤 弘美氏
全国子ども支援施設協議会 副会長
白石 優子氏
川村学園女子大学 講師 他

親・養育者がこどもとともにいられる支援・サポートについて、各登壇者の実践や研究について触れながら、「場と方法」を議論します。

17:30~

交流会

子ども第三の居場所に通う
子ども達によるカフェ・物品販売あり
休憩時間にご利用いただけます!

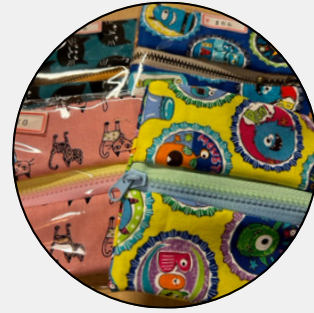
交流会の際には、心魂プロジェクトによる
ライブパフォーマンスや、「子ども第三の居場所」に
通う子どもたちによる活動紹介を予定しております。

問合せ・申込はこちら



子ども カフェ

大阪のフリースクール「きりんのとびら」(子ども第三の居場所)に通う中学生たちによる「子どもカフェ」を出店します。



休憩時間の子ども企画

15:30～ @日本財団ビル 2F

b&gまるがめ(子ども第三の居場所)に通う小学生が自ら考えて作った商品を販売します。

子ども マルシェ

交流会

17:30～19:30 @日本財団ビル 8F

分科会終了後に来場された方同士が意見交換等行うため
交流会を開催します。

「子ども第三の居場所」に通う子どもたちによる
活動発表の他、ライブパフォーマンスも予定しております。

※途中参加・退出可 ※参加費無料
※オンライン配信は行いません。



心魂 パフォーマンス

(特)心魂プロジェクトは、難病の子ども達に本格的な
公演をとどける活動を行っています。
当日は、活動に参加する「心魂キッズ団」も出演し、
心に響くパフォーマンスを届けてくれます。

心魂プロジェクト
QRコード



社会的養育地域支援ネットワーク(通称:しゃちネット)の設立趣意

2022年の児童福祉法改正では、市町村において「こども家庭センター」の設置が努力義務となり、併せてパーマネンシー保障や虐待予防のための施策として、児童育成支援拠点事業、子育て世帯訪問支援事業、子育て短期支援事業、親子関係形成支援事業、親子再統合支援事業、妊産婦等生活援助事業等が新設・拡充されました。一方で、これらの事業の担い手をどのように育成し、その質を担保していくか、さらには事業の運営者や支援者らが様々な垣根を越えて交流し、課題や展望を共有する機会をいかに創出していくかは喫緊の課題となっています。2024年の改正児童福祉法の施行を契機として、行政と民間機関とのより良い連携と、質の高いこども家庭ソーシャルワークの実現を目指し、社会的養育地域支援ネットワークを設立します。

社会的養育地域支援ネットワークの主な活動

- ・「全国研究交流大会」の開催
 - ・支援実務者に対する研修、コンサルティング、支援プログラムの提供
 - ・調査研究活動・制度政策提言 など
- ※具体的な活動や研修・プログラムについては、適宜ご案内させていただきます